

キャンパスのごみ減量に向けた ワークショップ



in 龍谷大学深草キャンパス

かわら版

第3号 平成26年1月発行

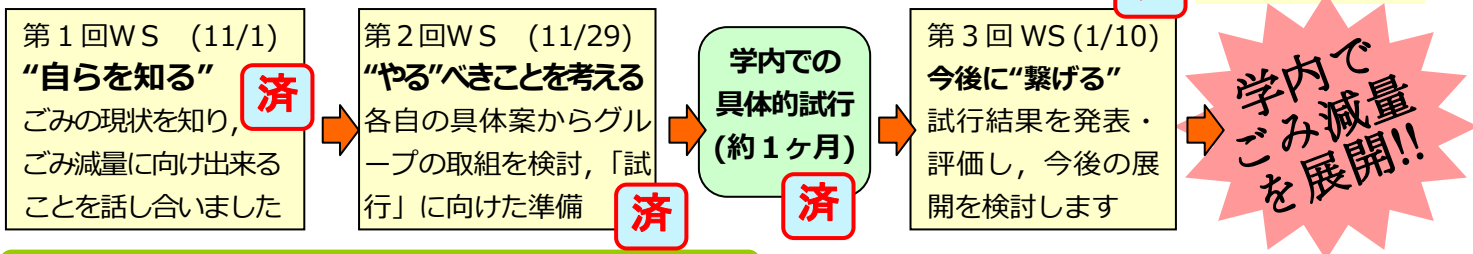
自分たちで、ごみ減量に関してできることを考えました

龍谷大学では、キャンパスのごみ減量に取り組んでいますが、大勢がキャンパスを行き交うという大学ならではの特質から、ごみを出さない意識の定着や分別を徹底させることが難しく、ごみ減量の大きな課題です。

そこで、北川ゼミ（北川秀樹政策学部教授）、増田ゼミ（増田啓子経済学部教授）の学生及びその他の学生が中心となり、ごみの減量（発生抑制やリサイクル）に向けた「ワークショップ（以下WS）」を開催し、学内のごみ減量のための具体的な行動に取り組みました。

取組の最後には、大学に対して、今後のごみ減量に関する提言をだすことを予定しています

ごみ減量の取組（ワークショップ）の全体スケジュール



第3回ワークショップの報告

テーマ 「今後のキャンパスのごみ減量に向けて」

日時 平成26年1月10日（金）10：45～12:15

場所 龍谷大学深草キャンパス22号館107教室

参加 龍谷大学 環境サイエンスコース学生、管理課、教員、生協
民間清掃会社 (株)ジャパンファシリティーズ、(株)宮徳商事
京都市 環境政策局事業系廃棄物対策室

【1限目】「試行の評価と今後に向けて」

▶ 12月に実施した試行の結果を評価し、今後、キャンパスにおいてどのようにごみ減量を進めて行くのがよいのかについて議論しました。

- 今回の試行で良かったところ、見直すべきポイント
- 試行の結果の評価
- 今後のキャンパスのごみ減量に向けた提案



グループワーキングの議論と、今後の行動案のまとめ

○ 今回の試行で良かったところ、見直すべきポイント

多くの方が分別に協力してくれた。周知の徹底等により更なる効果が期待できる。

○ 試行の結果の評価、今後に向けた具体的な提案

- 【1班】古紙の資源化： 場所によって効果が異なるため、設置場所の検討が必要。手軽に金具を取れる道具を置くなど環境の充実も検討。
- 【2班】中身の見えるごみ箱： 試行期間2週間は短かった。看板や表示の強化が必要。啓発についても、ちらしを配るだけでなく、声かけなどにも取り組んだら、もっと効果的だったかも。
- 【3班】分かりやすいごみ箱： レジ袋にごみをまとめる行為が分別の妨げになっているため、レジ袋を削減する取組が必要。写真を大きくするなど、ごみ箱を目立たせる工夫が必要。



◆各グループのごみ減量・資源化の実践(試行)の評価

日時 平成25年12月11日～24日 **場所** 龍谷大学深草キャンパス内

内容 第2回WSで意見をもち、各グループが集まって準備をし、深草キャンパス内で試行を行いました。

1班 古紙分別の仕組みづくり

学内3箇所に古紙分別ボックス設置し、利用を呼びかけました。数日おきに古紙を回収し、資源化を実践しました。



▲古紙分別ボックスと分別を呼びかけるポスター

☆2週間で、約40kgの古紙が集まりました。場所としては、2号館と22号館がよく集まりました。



▲集めた古紙授業プリントが目立つ

2班 透明ごみ箱を用いた分別意識の向上と分別行動の促し

利用者の多い生協前に透明ごみ箱を設置し、燃やすごみ、缶・びん、ペットボトル、プラスチック、古紙の分別を呼びかけました。



☆約27kgのごみが分別されていました。なんと、そのうち7割近くが、缶やペット、プラ等の資源ごみでした。



▲生協前に設置したごみばこ。キャップやラベルが付いたままのペットボトルが目立つ

3班 具体的な分別表示による、分別行動の意識付け

カフェ樹林付近の複数のごみ箱を集約し、分別を実施。具体的な分けかたを写真等で分かりやすく掲示。



☆約38kgのごみが分別排出されていました。レジ袋に入れられたまま、分別されていないごみがめだちました。



▲レジ袋に入ったごみを分けたところ分別されていないのが分かる

キャンパスのごみ減量・資源化の試行にご協力ありがとうございました

● 今後のスケジュール(試行からその評価、大学への提案まで)

◆龍谷大学のキャンパスごみ減量に向けた提言書の提出◆

～ 今後のごみ減量をより効果的なものにするために ～

これまでのワークショップや試行の成果を活かして、龍谷大学が実施すべきごみ減量に関する取組の提案を、大学に対して提言として提出します。

今後の行動を
大学へ提言
します！！



キャンパスのごみ減量に向けたワークショップかわら版 第3号

編集・発行：京都市環境政策局事業系廃棄物対策室

京都市中京区河原町通二条下る一之船入町384 ヤサカ河原町ビル7階

TEL : 075-366-1394 FAX : 075-221-6550